卒業研究 企画書

承認

作成日：令和２年９月２４日

|  |  |
| --- | --- |
| **チーム名** | 本の虫 |

|  |  |
| --- | --- |
| **学科クラス** | 情報誌システム専攻科３A |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **メンバ名** | 津上千尋 | 竹下寛大 | 尾下瑞季 | 曲里祥太朗 |
| 城田大輔 |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **研究企画名** | My Library（マイラブ） |

|  |
| --- |
| **現状分析・課題設定** |
| **現状分析**  自分の買った本の履歴管理と本のレビューサイトを兼用しているアプリが存在しない  本自体にコメントや読んだ感想のタグ（スタンプ）を付けるものがない  愛読家に焦点を当てているSNSアプリがない  **課題設定**  10代〜30代の読書愛好家の人を基本ターゲットとする。  自分が履歴として管理している本に対してだけコメントが付けれる  ユーザーがアプリを広めていくようにする |

|  |
| --- |
| **基本方針（企画の目的と全体像）** |
| **企画の目的**  「愛読家の読書歴を共有できるSNS」  ・愛読家の読書歴がリードリストという形で管理できる  ・お気に入りの愛読家をフォローすることで常に自分の興味のある情報を得ることが出来る  ・ライト層のユーザー達は自身の求める未知の本に出会うことが出来る  ・ヘビー層のユーザーは自身のリードリストに反応がもらえることで承認欲求を満たすことが出来る  ・レビューを交換し合うことでその本に対する考察や理解が深まる  **アプリ内の流れ**  自分が読んだ本の履歴を登録する  ↓  本のレビューを書く  ↓  オススメのリードリストの作成  ↓  リードリストの共有  （本の詳細画面でその本が含まれているオススメのリードリストの複数（三個程度）表示など）  ランキングによって広まる  ↓  リードリストやレビューに評価がつく  ↓  リードリスト&レビュー作成意欲向上  新規本の購入意欲向上  **アプリの利用を促進する流れ**  自分が読んだ本の履歴を登録する  ↓  本のレビューを書く  ↓  Twitterにアプリ名のタグとアプリインストール先のURLがついた本のレビューが流れる  ↓  Twitterを通じて多くの人の目に留まる  ↓  アプリをインストールする  ↓  アプリを使う  **全体像（実装機能）**  ★⑴自分が買った本をバーコード読み取りで記録していける  ★⑵Twitterとの連携  ★⑶本について、高評価・低評価（押す方式）、読んだ感想のタグ（感動や面白いなど  　（押す方式））、コメントの3段階評価をできるようにする  　⑷本の表紙画像を読み取ることで、本を検索できる  ★⑸本を検索して、その本の評価を見ることができる  　⑹フォロー機能（お気に入り機能）を使って個人の購入履歴やレビューが見れる  ★⑺履歴の非表示機能  　⑻ブロック機能（できれば）  　⑼登録した作者の新着本が出たら通知が来る  ★⑽自分が買った本の履歴がみれる  ★11ジャンル機能  ★12ネタバレレビューを非表示にする機能  ★13リードリスト機能  ★14ランキング機能  ⚠️★←必須機能 |

|  |
| --- |
| **アプリ概要** |
| ●機能一覧   |  |  | | --- | --- | | 本の履歴の管理 | 自分が登録した本の一覧が観れる | | バーコード読み取り | 本のバーコードから本の詳細を登録できる | | 評価・コメント機能 | 高評価・低評価をボタン一つで付けれる  読んだ感想をタグ方式で簡単に付けれる  読んだ感想をコメントとして残せる | | 検索機能 | 本の名前から検索できる　ジャンルからでも検索できる | | ログイン機能 | ユーザー名・パスワードによるログイン機能 | | お気に入り機能 | ユーザー・本をお気に入り登録して一覧で見ることができる | | 非表示機能 | ネタバレレビューを非表示にする機能 | | いいね機能 | レビューにいいねが付けれる | | リードリスト機能 | リードリスト名をつけて本を複数登録する | | ランキング機能 | ランキングを表示する機能 | | Twitter連携 | Twitterと連携する機能 |   ●技術一覧  ML Kit  openBD  ●実行環境  Android端末  ●使用言語・環境  ・Java  ・Fire base  ・monaca  ・eclipse |

|  |
| --- |
| **期待する効果** |
| ・意見交換による購読意欲の活性化  ・ユーザーが自身の所持している本をリードリストという形で管理することが出来る  ・感情スタンプによる本の感想の感情の共有  ・同じ本を読む人たちと交流ができ、その本に対する考察や理解が深まる  ・常に自分の興味のある新着本の情報を得ることが出来る  ・気になる本のレビューが簡単に見れる  ・バーコード認証で簡単に本の情報を登録できて楽  ・自分が読む好みと似ている人の履歴もみれるので、安心して買える  ・本をお気に入りできるので買おうと思った本をすぐ見れる  **・自分の本を読んだ経験が他人の役に立つ**  **他のアプリにないリードリスト機能がもたらす効果の流れ**  リードリストを作成する  ↓  他ユーザーのリードリストをみる  ↓  **例１：「javaを勉強する為に利用した本」というリードリストで、**  **javaを勉強しようとしているユーザーの役にたつ**  **例２：「私が感動した本」というリードリストで、そのリードリストの中に自分が感動した本が含まれていれば、**  **自分が感動する本を買いたい時に、そのリードリストに入っている他の本を参考にできる**  ↓  リードリストに反応をつける（いいね機能）  ↓  自分のリードリストの反応がみれる（承認欲求や達成感を満たせる）  ↓  リードリスト作成意欲の向上 |

|  |
| --- |
| **システム構成図** |
|  |

|  |
| --- |
| **スケジュール** |
| **計１５９コマ**  **４２コマ　設計書作成**  **６４コマ　開発**  **１１コマ　展示会準備**  **４２コマ　プレゼン準備＋予備日**  **アジャイル開発を目標とし、予定より前倒しで進めていくことを心がける** |